

北野新展示場のモノガタリ7(そしてこれから) つなぐモデルハウス「とこしえ」ご紹介 ~LDK編~

南西角にグレーの鉄骨三階建て「DEZAO DESIGN STUDIO」、南東角に「つなぐモデルハウス「とこしえ」」。8月11日、上七軒でデザオ北野スクエアが、新たなスタートを切りました。解体から数えると昨年末から7ヶ月の長きにわたりご近所の方々のご協力を頂き無事完成、そして迎えたグランドオープンには、沢山のお客様にお越し頂きました。皆様にこの場をお借りして感謝いたします。有り難うございました。

このコラムで、毎回たわごとにお付き合い頂いております筆者は、個人的にはラフで親しみのあるナチュラルな感じが好きであり、コーディネートに得意分野があるとしたらそのエリア。今回この「とこしえ」を担当させて頂くにあたり、規模に見合うホンモノが造るラグジュアリーを表現するために古い資料をひっくり返したり一緒にお仕事させていただいている業者さんに情報を頂いたり、イメージが腑に落ちるまで、個人的にはかなり難しい作業をさせて頂きました。そういう時間がまたコヤシになるややこしい職種なわけですが、新しい情報をどこに落とし込んでいくなか、アタマの中の珍しい部分を使いながら最後の方はかなり夢にもでてくる状態。いや、ホントにうなされたのは、大工さんおよび現場担当の宮野ですが・・・^^; 佳境がちょうど今年の殺人的な暑さの夏真っ盛りで本当に懺悔と感謝しかございません・・・。

ようやく仕上がった「とこしえ」、ラグジュアリーど真ん中を狙ったつもりですが、皆様の目にはどう映りますでしょうか・・・今回はLDKの偏愛ポイントを少しご紹介致します。



スキップフロアのリビングは、エタノール暖炉の造作が難題でした・・・質感の違う材料を組み合わせつつ邪魔にならないかつ主張しあう・・・みたいな、まるでグルメ漫画のような事を考えながら。仕上がりは直接ご確認くださいと嬉しいです。さらに、個人的に中庭のカラフルな椅子が密かなお気に入り。VITRA社のかわいいデザインもチェックしてください。



ルージュという名の色のソファにあわせたクッション。本草に負けない存在感のはじける赤のバリエーションはイタリアのルベリ社のもの。



ダイニングから玄関を。ある意味展示場ならではの景色かもしれません。大きな吹き抜けには大きな丸で構成されたペンダントライト。間接照明全盛の昨今、存在感のあるペンダントが新鮮な感じもします。天井～吹抜の立ち上がり部分、塗りや羽目板の繊細な処理も是非見て頂きたいポイント。暑い中仕上げて下さった大工さんにはほんとにアタマがあがりません・・・



私にとっては玄関に入った時の意外性、が妄想の始まりであり、仕上がるまで日濾過が一番緊張しておりました玄関ホールの飾り棚はその大切な装置です。この空間を担保するSE構法ならではの大きな空間もご確認ください。



玄関を開けたときの夕景。中が見通せている感じ、物件スタートのこだわりの箇所が手前味噌ながら効いているなど、安堵いたしました。

★9月のシルバーウィークのイベントでは、「とこしえ」和室に使用した京都表具組合さんの折灯華(和紙の折り紙で構成されるスタンド)をつくるワークショップを企画しています。詳細はHPなどでお知らせしますので、ご期待ください!

デザオ不動産流通 民法大改正!?



昨年5月の国会で、民法改正に関する法案が成立し、2020年4月1日より施行されることが正式に決まりました。私達の生活に深く関わりのある民法ですが、実は今回の改正は明治29年以來の約120年ぶりの大改正だと言われています。

今回の改正は、①わかりやすい民法にする ②一般に使われている用語で条文を構成する ③現実社会・経済活動の変化への対応 ④国際的な取引ルールとの関係で整合性を図る ために行うそうです。

今回の改正に伴い、不動産取引でも現在当たり前に使われている言葉も使えなくなり(例えば、「隠れたる瑕疵」→「契約の内容に適合しない場合の売主の責任」など)、契約書類等にも大きな変化が加えられます。ご興味のある方はご遠慮なく不動産流通部までお問い合わせください。

お問い合わせはこちら

デザオ不動産流通 担当：戸谷・山田 / TEL: 075-582-2446